

小倉記念病院血管外科で外科的血行再建術を受けるにあたり、心臓超音波検査を受けた患者様・ご家族の皆様へ

小倉記念病院血管外科(以下、当科)では「外科的血行再建術を受けた包括的重症下肢虚血症例における大動脈弁最高流速と生命予後に関する後方視的研究」という、済生会八幡総合病院血管外科，三井信介副院長を代表として、済生会八幡総合病院血管外科と小倉記念病院血管外科の共同研究を行っています。そのため、当院で包括的重症下肢虚血症に対して外科的血行再建術を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきます。なお、この研究は、小倉記念病院臨床研究審査委員会で審査・承認を受けて行われます。

1 情報の利用目的及び利用方法 この研究では、包括的重症下肢虚血症に対して外科的血行再建術を受けた方について、術前の心臓超音波検査(大動脈弁最大流速)と背景因子・治療内容などと生命予後との関係などについて明らかにすることを主な目的としています。当科で治療を受けられた患者様を対象として、診療録から取得した情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

2 利用する情報の項目

カルテ情報

3 利用する者の範囲

本研究に共同研究者として参加する医師

4 情報の管理について責任を有する機関の名称

小倉記念病院血管外科

5 研究対象者の求めに応じて、研究対象者の情報の利用を停止すること

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

6 上記5の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

小倉記念病院 血管外科 田中潔 電話:093-511-2000(代表)